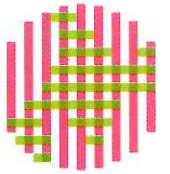


日本博を契機とした

# 障害者の文化芸術 フェスティバル in 北海道ブロック



日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバルとは

「日本人と自然」を障害者の視点を通して

国内外に発信する、文化芸術フェスティバルです。

障害者の芸術表現、障害者が自身の特性とともに生きる様には、

日本人が縄文時代から持つ、四季折々の天然の色彩、

音の風情を惹きむ心が強く滲み出ています。

本フェスティバルは全国の50万人の関係者および

厚生労働省と連携して、全国7つのブロックで開催予定です。

# ART BRUT CREATION NIPPON in HOKKAIDO

イメージ：井口匠人無題より

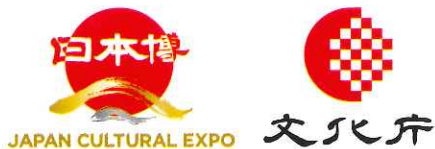
参加  
無料

10/3<sup>sat</sup>, 4<sup>sun</sup>

市民交流施設  
であえーる岩見沢、他

[岩見沢市4条西3丁目1]

展覧会は12月20日(日)まで開催



令和2年度日本博主催・共催型プロジェクト

- 【主催】文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワーク、障害者の文化芸術国際交流事業実行委員会、日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル北海道ブロック実行委員会
- 【共催】2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障がい者の芸術文化活動推進知事連盟、岩見沢市
- 【連携】厚生労働省、障害者芸術文化活動普及支援事業 アールブリュット推進センター Gently
- 【後援】北海道
- 【協力】北海道アールブリュットネットワーク協議会、北海道教育大学岩見沢校

詳細や最新情報はこちら

Q アール・ブリュット北海道 検索

<https://artbrut-hokkaido.jp>



10/3(土) 12:00~4(日) 10:00~

オンライン配信 YouTube https://artbrut-hokkaido.jp

10/3(土) 8:00~11:55 AIR 6 80.4 FM HOKKAI DO 岩見沢から生放送!ゲストを交えフェスティバルの魅力を紹介!



迫力のステージ 瑞宝太鼓 年間約100回の公演を行うプロの和太鼓チーム。海外公演、講習活動や社会貢献活動を精力的に行っている。



パリアフリー演劇 「ヘレン・ケラー」 東京演劇集団「風」による、生きている幸せを求め合う二人の出会いの物語。パリアフリー演劇として上演します。



ファッションショー Art Brut Hokkaido Style 様々な障害のある人がモデルとしてランウェイに立ち、自分らしさを表現します。



Face to Fukushima 当事者のリアル パリアフリー映画について、高校生と当事者が語ります。



浦河町の即興演奏グループ ひがし町パーカッションアンサンブル 健常者も障害者も共に笑い、自分らしく表現できる自由な場づくりを目指します。

岩見沢からインターネットで発信 特設スタジオ 市民交流施設である岩見沢【岩見沢市4条西3丁目1】



お弁当レシビ開発プロジェクト 農×福×食 from 北海道 道内5つの福祉事業所で生産された食材を使った服部幸應先生のレシピを公開。



パリアフリー映画 「猫の恩返し」 監督：森田宏幸 声の出演：池脇千鶴、袴田吉彦 2002年75分/スタジオジブリ作品

10/3(土) 岩見沢市北村支所駐車場 18:30 開場 19:30 開演 事前予約制



全国各地から作家17人の作品を紹介 アール・ブリュット - 日本人と自然 -

10/3(土)~12/20(木) 岩見沢アール・ブリュットギャラリー



北海道のアール・ブリュット展 「わたしの家、わたしの町」 私たちの家や町、暮らしについて、道内のアール・ブリュット作家たちの作品を通して紐解きます。

10/3(土)~11/3(火) 岩見沢市絵画ホール・松島正幸記念館



岩見沢会場のみ同時開催 子どもアール・ブリュット展 今年8月に札幌で開催された展覧会から12人の入賞者の作品を紹介!

9/15(火)~10/30(金) NAKAHARA DENKI Free Information Gallery

- 10/3(土) 10/4(日)は、下記の対応をご用意しております。 1. ウェルカムセンター 来場者の滞在や鑑賞をサポートする窓口を設置します。 2. カームダウンスペース 当日、気分がすぐれなくなった方のための休憩室を用意します。 3. ウェルカム電話、LINE 専用のお問合せ電話およびLINEを開設します。 4. 車いす利用者の送迎対応 車いす利用者の方のために岩見沢駅から会場まで専用車を準備します。 5. 手話通訳等の情報保障に関すること 手話や要約筆記などにより、それぞれのプログラムで情報保障を行います。

- 監修：北海道医療大学 小林正伸先生 1. 新北海道スタイルに基づく行動 スタッフは検温などの体調管理とマスク着用、手洗い・換気・3密を避けるなど「新北海道スタイル」(新しい生活様式)に基づく行動を徹底します。 2. 三密環境の回避 会場では、参加者の席や人の配置への配慮、展示構成など、三密の環境を作らないよう取り組みます。 3. エチケットの徹底 来場の際は、マスク着用や手指消毒をお願いします。 4. 接触確認管理 来場の際は、「北海道コロナ通知システム」への登録や「接触確認アプリ(COCOA)」のインストールをお願いします。 5. 入場時の来場カードへの記載 展覧会では、入場時に来場者カードへの記入・提出をお願いします。

ウェブページにて詳細を掲載しております。 QRコード

問い合わせ先・事務局 障害者の文化芸術フェスティバル北海道事務局(担当:大友・壽崎) 〒061-0231 北海道石狩郡当別町六軒町70-18 社会福祉法人ゆうゆう内 ☎0133-22-2896 FAX:0133-23-0811 mail:gently@yu-yu.or.jp

●2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワーク(事務局: (一社)全国手をつなぐ育成会連合会) 1.(社)日本身体障害者団体連合会、2.(社)日本視覚障害者団体連合会、3.(財)全日本ろうあ連盟、4.(一社)全国肢体不自由児者父母の会連合会、5.(社)全国重症心身障害児(者)を守る会、6.(一社)全国手をつなぐ育成会連合会、7.(公財)日本知的障害者福祉協会、8.(特非)全国地域生活支援ネットワーク、9.(公社)全国精神保健福祉会連合会、10.(一社)日本精神科看護協会、11.(一社)日本自閉症協会、12.(一社)日本発達障害ネットワーク、13.全国社会就労センター協議会、14.(特非)DPJ日本会議、15.全国社会福祉法人経営者協議会、16.全国身体障害者施設協議会、17.(特非)日本相談支援専門員協会、18.(一社)日本精神保健福祉事業連合、19.(一社)全国児童発達支援協議会、20.(一社)全国的障害児者生活サポート協会、21.(公財)日本ダウン症協会、22.(特非)パリアフリー映画研究会、23.(社)全国盲ろう者協会、24.(社)日本肢体不自由児協会、25.(特非)手話ダンス YOU&I、26.(一社)HAND STAMP ART PROJECT、27.(公社)日本発達障害連盟、28.ジェネシス・オブ・エンターテインメント ●障害者の文化芸術国際交流事業実行委員会(事務局: (社)グロー [GLOW]) (1)2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワーク、(2)(財)KODAMA国際教育財団、(3)(社)愛成会、(4)(社)明日へ向かって、(5)(社)いわか福祉会、(6)(社)グロー (GLOW)、(7)(社)福鼎、(8)(社)福心会、(9)(社)南高愛隣会、(10)(社)はる、(11)(社)フラット、(12)(社)みんなをいさぐ、(13)(社)ハッ岳名水会、(14)(社)ゆうかり、(15)(社)ゆうゆう、(16)(一社)日本精神科看護協会、(17)(特非)DPJ日本会議、(18)(特非)鳥の劇場、(19)(特非)脳損傷友の会高知 青い空、(20)(特非)パリアフリー映画研究会、(21)(特非)楽笑、(22)湖南ダンスワークショップ実行委員会、(23)遊賢里、(24)島根県、(25)鳥取県、(26)長崎県